

# 女性労働者の健康・労働実態及び雇用における男女平等調査

2006年11月

全国労働組合総連合女性部

全労連女性部は、92年・97年・02年に同趣旨の調査を行いました。改悪労基法の施行後長時間過密労働が深刻化しています。実態を把握し、問題点を明らかにするため、第4回目の調査を行いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

労働法制の改悪を許さず、男性も女性も人間らしくいきいきと働くことのできる社会へむけて、雇用の確保、労働時間短縮、労働時間の上限規制の実現、男女平等実現などのとりくみを強めましょう。

## お願い

1. 今回の調査は、正規労働者を対象としておこないます。調査対象者は可能な限り、各年代、とりわけ20代から50代の各世代については平均して協力していただけるようお願いいたします（パート・臨時・派遣労働者等については全労連パート・臨時労組連絡会が、別の実態調査をおこなうので除外します）。
2. 項目が多岐にわたりますが、趣旨をご理解の上ご協力をお願いいたします。調査は無記名で、すべてコンピューターによって統計的に分析され、個人的なことが外部に漏れることはありません。
3. 記入済の調査票は、各組合・単産ごとに集約し、3月末までに全労連にお届けください。組合を通さず、個人として依頼された方は、直接全労連に返送してください。

【問い合わせ先】 全労連女性部 TEL 03-5842-5611 FAX 03-5842-5620  
〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館4F

## 【組合名、コード番号などの記入上の注意】

1. 単産名はあなたの組合が加入している単産名または該当の記号をA欄から選んで記入してください。
2. 職場の所在地、労組名を記入してください。
3. コード番号の左のマスには単産名等をA欄から、まん中の2桁のマスには、あなたの職場の所在する都道府県のコード番号をB欄から選んで、その記号または数字を記入してください。

### A欄 単産名

A 建交労	B JMIU
C 自交総連	D 検数労連
E 通信労組	F 生協労連
G 全労連全国一般	H 全信労
I 全労連繊維	J 地銀連
K 全印総連	L 民放労連
M 映産労	N 映演総連
O 日本医労連	P 福祉保育労
Q 国公労連	R 自治労連
S 全教	T 郵産労
U 特殊法人労連	V 出版労連
W 全損保	X その他労組
Y 組合に入っていない	

### B欄 都道府県コード番号

01 北海道	02 青森	03 岩手	04 宮城	05 秋田
06 山形	07 福島	08 茨城	09 栃木	10 群馬
11 埼玉	12 千葉	13 東京	14 神奈川	15 新潟
16 富山	17 石川	18 福井	19 山梨	20 長野
21 岐阜	22 静岡	23 愛知	24 三重	25 滋賀
26 京都	27 大阪	28 兵庫	29 奈良	30 和歌山
31 鳥取	32 島根	33 岡山	34 広島	35 山口
36 徳島	37 香川	38 愛媛	39 高知	40 福岡
41 佐賀	42 長崎	43 熊本	44 大分	45 宮崎
46 鹿児島	47 沖縄			

# 女性労働者の健康・労働実態及び雇用における男女平等調査

単産名(表紙のA欄から選ぶ)：	あなたのコード番号は <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
職場の所在する都道府県： <span style="float:right">都道府県</span>	注：一番左のマスに表紙のA欄から選んでの単産の記号を、まん中のマスに表紙のB欄から選んで都道府県番号を記入してください。右のマスには記入しないでください。
職場の労組名（組合未加入の場合は空欄）	

## < 回答の記入のしかた >

- 回答は右のマスの中に番号=1、2、3などの数字で記入してください。
- 特に回答者の条件に指定のあるもの以外は、空白にせず、必ず数字を記入してください。ただし、「〇つ以内を選んでください」という設問でその数以下を選んだ場合は、空欄があっても結構です。
- 回答者の条件に自分が該当しない場合はマスに斜線を入れてください。
- その他と答えられた方は( )内に具体的内容を短く記入してください。

### A あなたの仕事は次のうちいずれになりますか？

※区別がつきにくい場合もおおよそ近いものを選んでください。

- ①一般事務職 ②外交・営業 ③工場・生産現場 ④マスコミ現場 ⑤その他現業  
 ⑥販売員・店員 ⑦教職員 ⑧保育士 ⑨看護師 ⑩学童保育指導員 ⑪介護福祉労働者  
 ⑫研究職 ⑬その他専門職 ⑭運輸・交通 国家公務員(⑮行政職 ⑯専門職 ⑰税務職 ⑱研究職 ⑲医療職  
 ⑳国家公務員その他 ) 21 その他 ( )

### B あなたの勤務形態はどのようになっていますか？

- ①昼日勤 ②主として昼日勤だが時差勤務・早番・遅番がある ③交替制勤務がない  
 ④交替制勤務がある ⑤夜勤専門 ⑥フレックスタイム制 ⑦裁量・みなし労働  
 ⑧その他 ( )

### C あなたの年齢は？

- ①15～19歳 ②20～24歳 ③25～29歳 ④30～34歳 ⑤35～39歳  
 ⑥40～44歳 ⑦45～49歳 ⑧50～59歳 ⑨60～64歳 ⑩65歳以上

### D あなたの同居家族は？

- ①一人住まい ②夫婦のみ(事実婚を含む) ③夫婦と子ども ④三世代以上(親・子・孫)同居  
 ⑤自分と親・兄弟姉妹など同居 ⑥自分と子ども ⑦自身が単身赴任中

### E あなたの通常の通勤ルート・手段による片道の「通勤時間」は？

- ①15分程度または未満 ②30分程度 ③45分程度 ④60分程度 ⑤75分程度  
 ⑥90分程度 ⑦105分程度 ⑧120分程度かそれ以上

### F あなたの年収は税金や社会保険料込みでいくらですか？

- ①100万円未満 ②100～150万円未満 ③150～200万円未満  
 ④200～250万円未満 ⑤250～300万円未満 ⑥300～350万円未満  
 ⑦350～400万円未満 ⑧400万円～500万円未満 ⑨500万円～600万未満 ⑩600万円以上



9. 最近の1か月間、超過勤務で仕事をして、お金の支払われない時間

(いわゆる「サービス残業」)は通算どの程度ありましたか?(持ち帰りの不払い分も含む)

- ①まったくない      ②30分~5時間未満      ③5~10時間未満      ④10~20時間未満  
⑤20~30時間未満      ⑥30~40時間未満      ⑦40~50時間未満      ⑧50時間以上

10. この1年間で最も残業が多かった月は何時間ぐらい残業しましたか?(持ち帰り残業含む)

- ①残業なし      ②1~10時間未満      ③10~20時間未満      ④20~30時間未満  
⑤30~40時間未満      ⑥40~50時間未満      ⑦50~60時間未満      ⑧60~80時間未満  
⑨80~100時間未満      ⑩100時間以上

11. 残業をする主な理由はなんですか?(あてはまるおもな項目の番号の3つ以内を選んでください)

- ①残業を組み込んだ業務だから      ②要員・人手不足だから      ③上司の命令だから  
④自らの責任で期日までにやらなければならない仕事だから      ⑤後日、自分でやらざるを得ないから  
⑥仲間に迷惑がかかるから      ⑦顧客・利用者・患者・生徒などに迷惑がかかるから  
⑧収入を確保するため      ⑨勤務成績に影響するから      ⑩その他( )


12. 最近の1か月間の休日出勤は何日ぐらいありましたか?

- ①なし      ②1日      ③2日      ④3日      ⑤4日      ⑥5日      ⑦6日      ⑧7日以上

13. 最近の1か月間の何日休めましたか?

- ①なし      ②1日      ③2日      ④3日      ⑤4日      ⑥5日      ⑦6日      ⑧7日      ⑨8日以上

14. 年休(年次有給休暇)は、とりたいときにとれますか?

- ①わりあい自由にとれる      ②すこしとりにくい      ③とりたくてもほとんどとれない

15. あなたは昨年1年間(昨年度)、年次有給休暇をどれぐらい使い(消化)しましたか?

【今年度就職した方、昨年度に2ヶ月以上産休・育児休業・介護休業等がかかった方は答えなくてください】

- ①まったくとれない      ②1~2日      ③3~5日      ④6~10日      ⑤11~15日  
⑥16~20日      ⑦21~25日      ⑧26~30日      ⑨31日以上

16. あなたは年休をなんのために使いましたか?

(おもな理由の項目の番号5つ以内を選んでください)

- ①旅行      ②映画・演劇・文化・スポーツ活動      ③休養      ④社会活動・地域活動  
⑤組合活動等      ⑥自分の病気      ⑦家族の病気      ⑧子どもの保育・授業参観・行事参加  
⑨親類・近隣・友人とのつきあい・冠婚葬祭      ⑩掃除その他家事      ⑪親の介護  
⑫その他( )


17. あなたが年休(年次有給休暇)をとらなかった(とれなかった)理由は何ですか?

(大きな理由を3つ以内を選んでください)

- ①自分や家族の病気や急な用事のために残しておく      ②要員不足のため同僚の迷惑になる  
③顧客や利用者・生徒・患者などに迷惑がかかる      ④職場の雰囲気ですこしとりにくい  
⑤生産や事業計画が年休の完全取得を前提に立てられていない  
⑥昇進・昇給などの査定に影響する      ⑦上司があまりいい顔をしない      ⑧休んでもすることがない  
⑨とくに理由はない      ⑩その他( )


18-① 通常の労働時間が日勤(時差・早番・遅番等を含む)の方は教えてください。

最近の1か月間、午後10時以降におよぶ時間外労働はありましたか?

- ①ない      ②1~2回      ③3~4回      ④5~6回      ⑤7~8回  
⑥9~10回      ⑦11~12回      ⑧13~14回      ⑨15~16回      ⑩17~18回  
⑪19~20回      ⑫21回以上

18-② 通常、夜勤を含む交代制労働または夜勤のある労働の方は答えてください。

最近の1か月間、午後10時以降におよぶ夜勤が何回ありましたか？

- ①1~2回 ②3~4回 ③5~6回 ④7回 ⑤8回 ⑥9回 ⑦10回  
⑧11回 ⑨12回 ⑩13回 ⑪14回 ⑫15~19回 ⑬20回以上

18-③ 通常、夜勤を含む交代制労働または夜勤のある労働の方は答えてください。

最近の1か月間、宿直勤務が何回ありましたか？

- ①1~2回 ②3~4回 ③5~6回 ④7回 ⑤8回 ⑥9回 ⑦10回  
⑧11回 ⑨12回 ⑩13回 ⑪14回 ⑫15~19回 ⑬20回以上

19. あなたは仕事のために家族と一緒に夕食をとることができない日はおよそ週に何度ぐらいありますか？【ひとり暮らしの方は答えなくてください】

- ①ない ②1~2回 ③3~4回 ④5~6回 ⑤毎日

20. 過労による健康や生命への不安がありますか？

- ①常にある ②ときどきある ③ない

21. 99年4月施行の労基法（公務員は勤務時間・休暇等法律や条例）で女性の時間外・休日・労働の上  
限規制が撤廃されました。昨年と比べて、あなたの働き方は変わりましたか？

- A 時間外労働は ①増えた ②減った ③変わらない  
B 休日労働は ①増えた ②減った ③変わらない  
C 深夜労働は ①増えた ②減った ③変わらない

A   
B   
C

22. あなたの月経の周期はどうか？【妊娠中の方は妊娠していない時の生理の状態をお答えください】

- ①順調である ②時々不順 ③不順である ④月経異常（月経過多）  
⑤月経異常（無月経） ⑥閉経

【質問23~26は、質問22で①~④と回答された月経のある方のみ答えてください】

23. 月経の苦痛の程度はどうか？

- ①非常に苦痛 ②苦痛 ③苦痛はあるが軽い ④苦痛でない

24. 月経に鎮痛剤を使用していますか？

- ①毎潮時飲む ②ときどき飲む ③飲まない

25. 「生理休暇」をとっていますか？

- ①毎潮時とっている ②ときどきとっている ③とっていない

26. 「生理休暇」がとれない、最大の理由はなんですか？

【質問24で②と③と答えた、生休を毎潮時とっていない方のみ答えてください。

当てはまる番号を2つ以内選んでください】

- ①就業規則がない ②無給のためとらない ④制度があることを知らなかった  
⑤請求申請の手続きが面倒 ⑥人員の不足や仕事の多忙で職場の雰囲気としてとりにくい  
⑦上司のいやがらせがある ⑧はずかしい、生理であることを知られたくない  
⑨苦痛でないので必要ない ⑩生休はとるべきでないと思うから ⑪その他( )

26. 現在、あなたは自分の職場で次のA～Hについて、感じることはありますか？

A 募集・採用	①差別がある	②差別はない	③わからない	A	<input type="checkbox"/>
B 配置	①差別がある	②差別はない	③わからない	B	<input type="checkbox"/>
C 昇進・昇任	①差別がある	②差別はない	③わからない	C	<input type="checkbox"/>
D 教育訓練	①差別がある	②差別はない	③わからない	D	<input type="checkbox"/>
E 福利厚生	①差別がある	②差別はない	③わからない	E	<input type="checkbox"/>
F 定年・退職	①差別がある	②差別はない	③わからない	F	<input type="checkbox"/>
G 賃金	①差別がある	②差別はない	③わからない	G	<input type="checkbox"/>
H セクシュアルハラスメント	①ある	②ない	③わからない	H	<input type="checkbox"/>
I ポジティブアクション	①行われている	②行われていない	③わからない	I	<input type="checkbox"/>

27-① あなたは自分が職場でセクシュアルハラスメントを受けたことがありますか？

①ある      ②ない     

27-② あると答えた方はどんなセクハラですか？（該当するすべての番号を答える）

①ことばでセクハラをうけた      ②卑猥な話・ポスターなど不快な職場環境  
 ③体を触られる等があった      ④性的な関係を迫られた      ⑤その他（      ）


27-③ あると答えた方はどのように対処しましたか？（該当する主なものを3つ以内答えてください）

①相手に抗議・拒絶してやめさせた      ②同僚・友人に相談した      ③上司に相談した  
 ④家族に相談した      ⑤労働組合に相談した      ⑥職場の相談窓口へ訴えた  
 ⑦公的な相談窓口へ訴えた      ⑧裁判に訴えた      ⑨だれにも言わずに耐えた  
 ⑩その他（      ）

--	--	--

28-① あなたは自分が職場でパワーハラスメントを受けたことがありますか？

①ある      ②ない     

28-② あると答えた方はどんなパワハラですか？（該当するすべての番号を答える）

①ことばでパワハラをうけた      ②卑猥な話・ポスターなど不快な職場環境  
 ③体を触られる等があった      ④性的な関係を迫られた      ⑤その他（      ）


28-③ あると答えた方はどのように対処しましたか？

（該当する主なものを3つ以内答えてください）

①相手に抗議・拒絶してやめさせた      ②同僚・友人に相談した      ③上司に相談した  
 ④家族に相談した      ⑤労働組合に相談した      ⑥職場の相談窓口へ訴えた  
 ⑦公的な相談窓口へ訴えた      ⑧裁判に訴えた      ⑨だれにも言わずに耐えた  
 ⑩その他（      ）

--	--	--

29. あなたは、仕事をやめたいと思うことがありますか？

①いつも思っている      ②ときどき思う      ③思わない     

30. 設問29で①、②に答えた方のみ記入してください。

あなたは自分の仕事についてどんな感じを持っていますか？

（あてはまる項目の番号すべてを答えてください）

①仕事の自由裁量がない      ②仕事の責任が重い      ③仕事が単調でおもしろくない  
 ④仕事にやりがいがなく将来に展望がもてない      ⑤経験や技能が活かされていない  
 ⑥新しい技術や機器の導入で大変      ⑦能力以上の目標が課せられてきつい  
 ⑧多忙で身体的・精神的にきつい      ⑨いつも仕事のことが頭からはなれない  
 ⑩仕事に見合った賃金が払われていない      ⑪職場の人間関係が難しい


31. あなたは雇用不安を感じますか？

- ①強く感じる ②ときどき感じる ③感じない

32. 職場の状況についてあなたが今、もっとも切実な要求を3つ選んでください。

- ①賃金の引き上げ ②賃金・昇進差別是正など男女平等実現 ③人員増 ④労働時間の短縮  
 ⑤不払い(サービス)残業の一扫 ⑥休日・休暇の増加 ⑦早出・残業の規制  
 ⑧変形労働労働の是正 ⑨時間外・休日・深夜労働の割増率の引き上げ  
 ⑩退職金の引き上げ ⑪母性保護拡充 ⑫育児休業制度改善 ⑬介護休業(看護休暇)改善  
 ⑭教育訓練・研修制度の改善・拡充 ⑮リストラ「合理化」をやめる  
 ⑯成果・業績賃金・人事管理をやめる ⑰労働密度・ノルマの改善  
 ⑱労働安全衛生・職場環境の改善 ⑲人間関係の改善 ⑳その他( )


33. あなたはどんなことでストレスを感じますか？(主なもの3つ以内の番号を教えてください)

- ①人間関係 ②仕事上の悩み ③自分の仕事に対する評価・査定 ④雇用不安  
 ⑤子育て ⑥介護 ⑦社会・経済・政治 ⑧将来への不安  
 ⑨その他( )

--	--	--

34-① あなたの家族は(配偶者・子・親など)この1年間、2週間以上の介護を必要とする病気やけがをしたことがありますか？

- ①ある ②ない

34-② 35-①であると答えた方は、どのように介護をしましたか？

(あてはまる番号すべてを教えてください)

- ①介護休業をとった ②年休をとった ③その他の休暇・休職をとった ④欠勤した  
 ⑤他の家族が介護にあたった ⑥ヘルパー・介護保険を利用した ⑦介護が可能な勤めに変えた  
 ⑧その他( )


34-③ 35-②で介護休業(休暇)をとらなかった方は、とらなかったおもな理由は何ですか？

(主な理由を2つ以内教えてください)

- ①期間・回数等の条件が悪くとらなかった ②無給・介護休業手当金が少ないなど、経済的理由でとらなかった ③手続きがめんどうでとらなかった ④人員不足や職場の状況からとらなかった  
 ⑤申請したが認められなかった ⑥自分以外の介護者がいて必要なかった  
 ⑦制度があるのを知らなかった ⑧その他( )


35. 介護休業(休暇)を取り易くするため、もっとも要求したいことはなんですか？

(最も要求したい項目の番号3つ以内を選んでください)

- ①期間の延長 ②取得回数を増やす ③短時間勤務制度の実現 ④時間外労働の免除  
 ⑤短期の家族看護休暇の実現 ⑥所得保障の増額 ⑦一時金の支給 ⑧代替要員の配置  
 ⑨申請手続きの改善 ⑩その他( )


お願い

裏面に健康・労働・男女平等の職場実態や仕事を続ける上での要求・ご意見をぜひ、書いてください。

健康・労働・男女平等の職場実態や仕事を続ける上でのご意見などをなんでも自由にお書きください。

ありがとうございました